

情報

表現

小学校中学年以上

総合 社会



北広島市立
双葉小学校
教諭 加藤悦雄

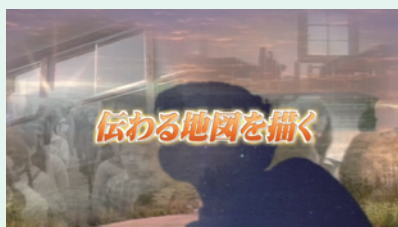
執筆

課外授業 ようこそ先輩 29分

伝わる地図を描く

(2007年放送)

この番組の良さ



映画プロデューサー鈴木敏夫氏が指導する地図づくり

本番組は、映画プロデューサーの鈴木敏夫氏が、出身校の名古屋市立旭丘小学校の後輩に地域の地図づくりを指導する番組です。




番組で鈴木氏は、「物事をしっかりとらえ、正確に伝えることが大事だ」と指導します。子供たちは地図づくりにとりかかりますが、なかなか分かりやすい地図には仕上がっていきません。

相手意識に立って

そこで鈴木氏は、「初めて訪れる人が見て分かるようにするには、相手の立場に立って考えることが大事だ」と教えます。相手意識を持つと、子供たちは、今まで見すごしてきた場所や、目につきやすい建物などをどんどん地図に書き込んでいきます。子供たちの描く地図はどんどん進化してゆくのですね。

学習展開例 授業時間 45分

相手に伝わる地図を描こう

| 時間配分 | 学習活動 | 教師の支援 |
|------|--|---|
| 5分 | ① 地図づくりの際に大事なことは何か、意見を出し合う。 | ○地図づくりに取り組むことを提示する。 ○意見はまとめて、番組の中で合致することがあれば板書する。 |
| 30分 | ② 番組に集中するためにメモは取らない。   | 視聴 ○視聴中は、要点を板書しておく。 ○「初めての人が、その地図を見て目的地に到着できるように、正確な地図を描く」という課題を押さえる。 ○正確に地図を描くには、記憶に頼るだけでなく、実際に歩いてみて現地を調査することも必要だということ、その際、相手意識を持って考えることが重要であることを押さえる。 ○分かりやすい地図にするには、自分のもっている固定観念を変えていくことも必要であることを押さえる。 ○子供たちは最後に、映画に出てくる町の地図を描く課題に挑戦する。うまく描けるだろうか？ |
| 10分 | ③ 自分たちの校区の地図づくりを試みる。  | ○時間が限られた中で地図づくりをするので、地域ごとに分けて描かせたり、1人で描かせるよりもペアもしくは小グループで取り組ませる、などの工夫をするとよいだろう。 |